学校番号	２１３

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新社会と情報　新訂版　（実教出版）						
副教材等	最新社会と情報　新訂版　学習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日常使っている機械に対して、理解を深め、良い使い方は何かを考えましょう。
・コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、演習等を通して考え、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

2　学習の到達目標

情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ,情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 課題への取り組み ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	課題への取り組み ワークシート 実技テスト	定期考査 小テスト 実技テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	内容	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1学期	情報社会と私たち	情報社会	・情報や知識についての意味を理解する。	○	○	○	○	a:授業に興味を持って参加しようとしているか。ディジタル化された情報を正しく取り扱おうとする意欲と態度が見られるか。 b:ディジタル化された情報を正しく取り扱おうとしているか。 c:情報ネットワークを使って電子メール等で正しくコミュニケーションを行う技能を有しているか。 d:データ、情報、知識の違いを理解できるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・情報化が人類に利益と幸福をもたらしていることについて理解する。 ・情報化の「影」について、高校生に身近な事例で理解する。	○	○		○	a:情報化の光と影について関心を示しているか。 b:情報化の光と影について正しく判断できるか。 d:情報化の光と影について理解し、具体例を示すことができるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
		情報とメディア	・情報とメディアの関係，メディアの分類を理解する。 ・各表現メディアの特性について理解する。 ・マスメディアやインターネットなど、情報メディアの特性を理解する。 ・記録メディア、通信メディアなど伝達メディアの特性を理解する。	○		○	○ ○ ○ ○	a:情報やメディアの種類や構成に関心があるか。 c:情報やメディアの特徴を考えながらメディアを活用する技能があるか。 d:情報やメディアの特徴、分類、特性について知識を持っているか。文字や図形、音声、静止画、動画など、各表現メディアの特性を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

			・情報の信憑性，信頼性について理解する。 ・CM などメディアから受け取る情報を分析して発信者の意図を理解する。	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:情報の信憑性や信頼性に注意しているか。 b:情報の信憑性や信頼性について正しく判断して情報を利用できるか。情報の特徴やメディアの種類や構成について考え、状況に応じてメディアを選択できるか。 c:情報の信憑性や信頼性について留意しながら情報を利用する技能があるか。 d:情報の信憑性や信頼性を理解しているか。CM の分析方法を理解し、情報を分析して発信者の意図を理解できるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
		情報モラルと社会のルール	・個人情報の意味と個人情報保護法について理解する。 ・個人情報の漏洩の実態，防止対策について学ぶ。	○ ○	○	○	○ ○	a:個人情報の保護に関心を示し、管理しようとする態度があるか。インターネットに関連する各種法律に関心があるか。 b:個人情報について考え、管理する判断力があるか。 c:個人情報を管理する技能があるか。 d:個人情報の概念や、個人情報保護について理解しているか。インターネットにかかわる各種法律を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・メールや SNS を利用する際のモラルとマナーについて学ぶ。	○	○	○		a:電子メールや掲示版を取り扱う責任とモラルがあるか。 b:電子メールや掲示版の書き込みでは、よく考え、正しく判断して表現しようとしているか。 c:電子メールや掲示版の書き込みを正しく行う技能があるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

			・知的財産権の構成について理解する。 ・産業財産権の種類と内容について事例を通じて理解する。 ・著作権の構成と各権利の内容、及び例外規定について理解する。 ・著作権の侵害事例について理解し、著作権法を守る態度を身に付ける。	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:知的財産権について積極的に調べようとしているか。著作権を侵害しないように著作物を利用する態度を身に付けているか。 b:知的財産権の権利の相違を判断できるか。著作権などの侵害事例で、どの権利を侵害しているかを適切に判断できるか。著作権の例外規定を正確に判断できるか。 c:Webページ(特許電子図書館)を利用して、特許や実用新案や商標を検索できるか。 d:知的財産の体系を理解しているか。産業財産権と著作権の種類と内容を理解しているか。著作権の例外規定を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
	情報機器とディジタル表現	ディジタル表現	・アナログとディジタルの意味について理解する。 ・ディジタル化のメリットについて理解する。	○	 ○	 ○	 ○	a:情報のディジタル化に関心があるか。 b:アナログとディジタルを比較して適切に選択できるか。 c:ディジタルの情報を圧縮できるか。 d:アナログとディジタルの概念とその相違を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・情報を2進数で表現することについて理解する。 ・情報量の概念と単位について理解する。	 ○	 ○	○	○	a:情報量について興味を持っているか。 b:情報量を適切な単位で表現できるか。 c:2 進数・10 進数・16 進数の相互変換ができるか。 d:2進数と情報量について理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・文字のディジタル表現について理解する。	○	○	○	○	a:文字の情報のディジタル化に関心があるか。 b:文字の情報を適切にディジタルで表現できるか。 c:文字の情報を適切にディジタル化できるか。 d:文字の情報のディジタル化の原理を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

			・音声の標本化、量子化、符号化について理解する。	○	○	○	○	a:音声の情報のディジタル化に関心があるか。 b:音声の情報を適切にディジタルで表現できるか。 c:音声の情報を適切にディジタル化できるか。 d:音声の情報のディジタル化の原理を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・ディジタルでのカラー表現の原理について学ぶ。 ・画像のディジタル化の仕組みと、解像度と階調と画質の関係を理解する。 ・図形のディジタル表現について理解する。 ・動画と立体のディジタル表現について学ぶ。	○	○	○ ○	○ ○	a:画像の情報のディジタル化に関心があるか。 b:画像の情報を適切にディジタルで表現できるか。 c:画像の情報を適切にディジタル化できるか。 d:画像の情報のディジタル化の原理を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
	表現と伝達	表現の工夫	・情報伝達する際の留意点について学ぶ。	○			○	a:個人で調べる様子やグループで話し合う様子はどうか。 d:情報を伝達する際の注意事項について理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・企画書の作成を通じて、文字・表・図形・画像などを工夫して利用する。	○	○	○	○	a:企画書に関心があるか。意欲的に企画書の作成に取り組んでいるか。 b:企画書のレイアウト、文字の表現、表による表現、グラフによる表現、図やイラスト、写真による表現を工夫しているか。 c:画像や表を効果的に企画書に取り入れることができるか。図やグラフなどを使用して、わかりやすく表現できるか。 d:企画書を改善する方法について理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

2学期	表現と伝達	表計算ソフトの利用	・表計算ソフトへのデータ入力について実習で学ぶ。 ・相対参照と絶対参照の使い分けについて実習で学ぶ。	○ ○				a:表計算ソフトのデータ入力に意欲的に取り組んでいるか。積極的に演習課題を行っているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・表計算ソフトの関数の利用について理解する。 ・SUM、IF などの関数を利用してデータの統計や、条件のある計算を実習で習得する。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:表計算ソフトの関数の利用に意欲的に取り組んでいるか。 b:条件に合わせて適切に関数を選択して利用できるか。 c:表計算ソフトを利用し、条件に合うデータの検索ができるか。 d:条件に合わせて関数を選択して利用するための知識があるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
		プレゼンテーション	・プレゼンテーション実施の流れについて学ぶ。 ・プレゼンテーションのリハーサルや実施上の留意点について理解する。	○ ○	○	○	○	a:プレゼンテーションの企画から制作・発表・評価まで積極的に関わっているか。プレゼンテーション制作の各段階のポイントを理解しているか。 b:グループでの制作に積極的にかかわっているか。プレゼンテーションのテーマは適切か。ストーリーがしっかり構成されているか。 c:プランニングシートに沿ったプレゼンスライドを制作しているか。 d:プレゼンテーション制作の流れを理解しているか。プレゼンテーション制作の流れを理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
	コミュニケーションとネットワーク	コミュニケーション	・発信者と受信者の人数・位置関係によるコミュニケーションの分類について理解する。 ・同期・非同期によるコミュニケーションの分類について理解する。		○ ○		○ ○	b:目的に適したコミュニケーションの方法を選択できるか。 d:コミュニケーションの各種の分類や形態を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

			・電子メールやメッセンジャーアプリなどを利用したコミュニケーションと留意点について学ぶ。	○	○	○	○	a:電子メール、ブログ、SNS などのコミュニケーションツールに興味を持っているか。 b: To、CC、BCC の使い分けができるか。電子メール、電子掲示板、ブログ、SNS などのコミュニケーションツールを適切に活用できるか。 c:目的に応じて、電子メール、電子掲示板、ブログ、SNS などのコミュニケーションツールを適切に利用する技能を有しているか。 d:ブログ、SNS やテレビ会議システムなどのコミュニケーションツールの知識を持っているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
		ネットワーク	・回線交換方式とパケット交換方式の違いについて理解する。 ・パケット交換方式の長所と短所について理解する。	○	○ ○		○	a:ネットワークの特性や仕組みに興味を持っているか。 b:ネットワークの通信方式の相違を判断できるか。パケット交換方式の長途と短所を説明できるか。 d:通信方式とその相違を理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・コミュニケーションを行う時のプロトコルについて学ぶ。 ・TCP/IP について理解する。 ・クライアントサーバシステムについて学ぶ。 ・IP アドレスやドメインについて学び、実習で IP アドレスを確かめる。	○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○	a:インターネットの仕組みに興味・関心を持っているか。 d:インターネットのプロトコル及び LAN の基本知識があるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・WWW について学び, ブラウザで Web ページを表示する仕組みについて理解する。 ・電子メールの仕組みについて学ぶ。	○		○	○	a:インターネットのサービスに興味・関心を持っているか。 c:Web サーバの IP アドレスを調べることができるか。 d:電子メールの仕組みを理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
3学期		情報セキュリティ	・コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解する。 ・ディジタル署名、電子透かし, アクセス制御などセキュリティ技術の方法について理解する。 ・情報のフィルタリングについて理解する。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:コンピュータウイルスやサイバー犯罪の被害に遭わないように対策を立てようとしているか。 b:情報セキュリティ技術の知識があるか。情報セキュリティ対策の必要性を理解しているか。 c:情報セキュリティの脅威に対する対策を正しく判断し、対処することができるか。ウイルス対策など、情報セキュリティを確保するための対策を取ることができるか。 d:情報セキュリティ技術の知識があるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

	情報社会と問題解決	情報システムと人間	・座席予約，POS など身近な情報システムの仕組みと働きについて学ぶ。 ・行政や企業の情報システムについて学ぶ。 ・クラウドコンピューティングの概要を知る。	○ ○ ○		○ ○	○ ○	a:社会における情報システムに興味・関心を持っているか。クラウドコンピューティングに興味を示しているか。 c:座席予約など情報システムを活用できるか。 d:社会における主な情報システムの種類と内容について理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・ユーザインタフェースの工夫やアクセシビリティについて事例で学ぶ。 ・情報の受け手のことを考えた情報表現やユーザビリティの工夫について考える。	○	○ ○	○	○	a:ユーザビリティやアクセシビリティの確保に興味を持っているか。 b:人にやさしい情報システムの観点から判断して、情報コンテンツの改善を提案できるか。 c:Webアクセシビリティを考慮した Web ページを作成できるか。情報の受け手のことを考えた情報の表現ができるか。 d:ユーザビリティやアクセシビリティに関する知識があるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査
			・サイバー犯罪の種類と具体例を理解し、受信者のリスクや対策について考える。 ・ディジタルデバイドなど情報社会の課題について考える。	○	○ ○	○	○	a:情報社会の課題に対して関心を示し、解決に向けた提案を行うことができるか。 b:課題に沿って簡単に説明をまとめているか。ディジタルデバイドのおもな要因について具体例をあげて説明しようとしているか。 c:コンピュータウイルスなどサイバー犯罪に遭わないための対策を取ることができるか。 d:サイバー犯罪など情報社会の課題について理解しているか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。